



大和小だより ~令和7年6月号~

【学校教育目標】進んで学習する子 思いやりのある子 よく考えて行動する子 元気よく遊べる子
大和市立大和小学校 〒242-0018 大和市深見西 8-7-1 ☎046-261-0795

子どもたちの安心安全のために



蠅螂生(とうろうしょうず)の候を迎えました。かまきりが生まれる時期だそうです。かまきりだけでなく、色々な生き物が活発に活動する時期になってきました。鳥の鳴き声や虫の姿…苦手な人もいますが、季節の移り変わりを感じてほしいと思います。

さて、先日、1年生を対象とした歩き方教室を行いました。大和警察署の警察官をはじめ、多くの方々にご指導いただき、安全な道の歩き方を学びました。一人ひとりがしっかりと安全意識を持つことが大切ですが、それ以上に地域の皆様方が毎日子どもたちの安全を見守っていただいていることに、改めて感謝申し上げます。

一方で、児童が巻き込まれる交通事故は、全国で起きています。昨年、全国の小学生の交通事故は約1,000件ありました。(最も多い時間帯は16~18時。自転車650件、歩行者350件。半数は、自宅から500m以内の場所。)

「交通ルールを守っているし、近所だから、大丈夫。」とは言えません。大切な自分自身の命を守るため、気を緩めずに交通ルールを守りましょう。



自転車に乗るときは、自分の体にあつた自転車に乗り、ヘルメットをかぶり、「止まれ」の標識がある場所や見通しの悪い場所、曲がり角では一時停止して、周りの安全を確かめましょう。歩いているときは、いつも通っている道でも、友だちとふざけて歩いたり、道路に飛び出したりしてはいけません。道路を渡る時は、信号が青色でも車が来ていないか安全を確認し、横断歩道や歩道橋を渡りましょう。(警視庁ホームページから)



学校では、交通安全だけでなく、地震や火災、不審者の侵入など、児童の安全のために様々な訓練を行っています。万が一の生命の緊急事態に備え、AEDの訓練も行っています。

ご家庭でも、遊びに行くときは、だれと遊ぶのか、どこに行くのか、いつ帰るのかの確認や、緊急時の連絡方法・集合場所などについて話し合っていたきたいと思います。

児童の安全を地域全体で守っていきたいと思います。

学校長

あるクラスの遠足前の様子をお伝えします。事前指導で「お弁当は班で食べます」と説明したところ、子どもたちから「エーッ!」という声があがったそうです。

もしかすると「好きな子同士で食べたい」と言い出すのではないだろうか。集団で活動する場なのでそれはよくないのではないか。一人きりで食べる子がいたらどうしよう。担任として不安な気持ちになる場面です。

念のため子どもたちに確認してみると、「班でバラバラにならないで、クラス全員で食べたい!」というかわいい答えが返ってきて、担任はとても嬉しい気持ちになったそうです。

遠足当日は木の影の下に全ての班が集まって、みんなで楽しくお弁当を食べたということです。



教頭